

研修は、「災害の定義」、「災害医療対応の原則」、「東京DMATの活動目的」、NBC・テロ災害対応、集団災害などの「特殊状況」等目的別にモジュール化されています。最後は総合演習で、各自技術を身に付けていきます。



東京消防庁と連携した患者搬送



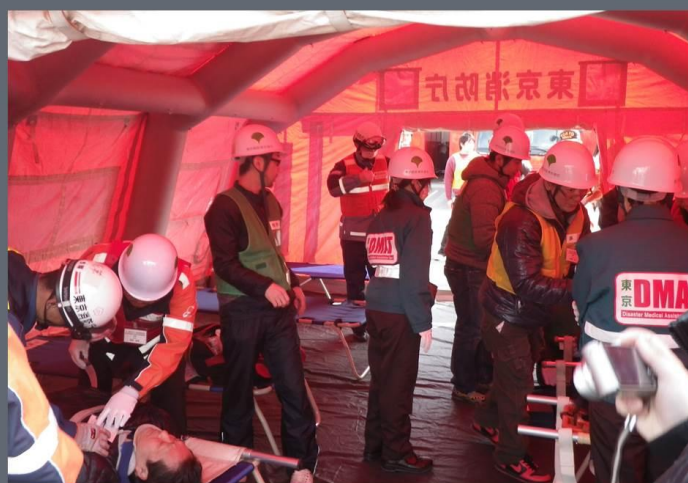
複数の東京DMATチーム間の連携



災害現場を模した実地訓練前のシミュレーション



チーム内連携の講義



医療救護所内の傷病者対応研修

## 10. 隊員養成研修

隊員になるには、東京都福祉保健局が主催する隊員養成研修を受講し、災害現場での医療ノウハウを取得することが必要となる。隊員登録は原則として東京DMAT指定医療機関に所属する医療スタッフに限られる。

隊員養成研修は「BT研修（Basic Training）」「RS研修（Registered Staff training）」に分かれている。RS研修では実際に東京消防庁の救急隊等と連携し、実技中心に救急演習を実施する実践的訓練を行う。また、定期的な技能維持研修やインストラクター養成研修も行われている。

